



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 日本調剤株式会社 上場取引所 東
コード番号 3341 URL <https://www.nicho.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 小城 和紀
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ経営企画部長 (氏名) 櫻井 琢也 TEL 03-6810-0818
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	94,155	8.9	3,827	89.9	1,608	—	1,457	—	712	—
2025年3月期第1四半期	86,433	5.6	2,015	△44.8	△236	—	85	△94.7	△140	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 705百万円 (— %) 2025年3月期第1四半期 △143百万円 (— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	23.86	—
2025年3月期第1四半期	△4.70	—

(注) EBITDA= (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	208,492	59,432	28.5
2025年3月期	197,105	59,097	30.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 59,432百万円 2025年3月期 59,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の詳細につきましては、本日(2025年7月31日)公表の「2026年3月期配当予想の修正(無配)及び株主優待制度廃止に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	184,200	4.9	7,400	47.9	3,000	609.1	2,000	158.8	900	30.12
通期	372,800	3.4	17,900	12.9	8,000	28.2	6,900	△0.2	3,500	117.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	31,048,000株	2025年3月期	31,048,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,170,714株	2025年3月期	1,172,744株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	29,875,557株	2025年3月期1Q	29,918,036株

（注）期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が所有する当社株式（2026年3月期1Q 108,893株、2025年3月期 110,963株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（1）将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手している情報による当社の判断及び仮定に基づく予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。また、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想等とは大きく異なる結果となる場合があります。

（2）四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、TDnetにて適宜開示し、当社ホームページへも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や、各種政策の効果が緩やかな景気の回復を支えることが期待されますが、米国の通商政策や物価上昇の影響等が下振れリスクとなっており、先行きは不透明な状況が続いております。このような経済情勢のもと、当社グループでは、「すべての人の『生きる』に向き合う」を使命とするヘルスケアグループとして、良質な医療サービス及び医薬品の提供に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、調剤薬局事業における処方箋単価の大幅な上昇があったことに加え、販売管理費の抑制が進んだ影響により、売上高94,155百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益1,608百万円（前年同期は236百万円の営業損失）、経常利益1,457百万円（前年同期は85百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益712百万円（前年同期は140百万円の純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は以下の通りです。

① 調剤薬局事業

当第1四半期連結累計期間の業績は、前年度の出店効果による処方箋枚数の増加等があったことに加え、処方箋単価が大幅に上昇した結果、売上高は84,001百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は2,985百万円（同72.6%増）となりました。6月末時点での総店舗数は、同期間に13店舗の新規出店、6店舗の閉店を行った結果、計760店舗となりました。なお、ジェネリック医薬品の数量ベース使用割合は、全社平均で93.3%（供給停止品目などを算出対象から除外して計算）に達しております。また、在宅医療実施店舗の割合は94.1%（年間24件以上実施の店舗割合）と順調に推移しております。

また、AIの活用による業務効率化を引き続き積極的に進めております。2025年5月には、一部店舗に導入を開始していたAI薬歴支援サービス「corte」を全店舗へ導入することを決定いたしました。全店舗への導入と活用により、薬剤師の薬歴作成にかかる時間を削減することで、服薬後のフォローや医師へのフィードバックをはじめとした対人業務のさらなる充実を図り、医療の質向上に努めてまいります。

さらに、2025年4月には当社のPB品の新しいラインアップとして、税込み1,100円均一のOTC漢方薬プライベートブランド「10COINSKAMPO」の展開を開始いたしました。価格面でのハードルを下げ、ご自身に必要な漢方薬を選んでいただきたいという想いから、お手頃価格のOTC漢方薬ブランドを立ち上げ、多様な健康ニーズに応える15品目を発売いたしました。当社グループでは、OTC医薬品のラインアップを拡充することで、すべての人のセルフメディケーション推進に貢献するための取り組みを拡大させております。

② 医薬品製造販売事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は10,507百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は123百万円（前年同期は461百万円の営業損失）となりました。2024年4月に当社グループ会社である長生堂製薬株式会社の川内工場において製造管理上の不備が発覚、その影響により製品供給の回復に一部遅れが生じている一方で、2025年4月の薬価改定に伴う最低薬価品目の薬価の引き上げ及び2024年12月発売の新規薬価収載品が寄与したことにより増収増益となりました。

なお、川内工場は、医薬品製造業の業務停止命令による業務停止期間は2025年4月28日に満了しました。当社グループは、この度の行政処分を重く受け止めており、長生堂製薬株式会社による業務改善計画の着実な遂行に加えて、再発防止及び品質管理の向上にグループ一丸となって取り組んでまいります。

2025年6月末時点での販売品目数は、販売品目の見直しを進めた結果414品目（一般用医薬品1品目を含む）となりました。自社製造品比率につきましては50.0%と、2020年3月期以降拡大傾向が続いております。

安定供給に向けては、業界全体の供給不安等により多くの販売品目について限定出荷を行っていましたが、安定供給体制が整った製品から順次通常出荷に戻しており、2025年6月末時点での限定出荷品目数は107品目となっております。引き続き、ジェネリック医薬品の品質管理と安定供給を最優先としつつ、研究開発投資による新規薬価収載品を含む自社製造品の拡大及び生産性の向上に取り組んでまいります。

③医療従事者派遣・紹介事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は3,064百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益は382百万円（同42.4%減）となりました。売上高及び営業利益につきましては、主力の薬剤師派遣事業が堅調に推移したものの、薬剤師紹介事業及び医師紹介事業の業績が前年同期を下回ったことにより減収減益となりました。産業医事業を含むヘルスケア事業については需要が拡大しており、国内企業の健康経営への貢献をさらに推し進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は208,492百万円となり、前連結会計年度末の197,105百万円に対し、11,386百万円、5.8%増加いたしました。主に、現金及び預金、商品及び製品の増加によるものです。

負債合計は149,059百万円となり、前連結会計年度末の138,008百万円に対し、11,050百万円、8.0%増加いたしました。主に、買掛金の増加によるものです。

純資産合計は59,432百万円となり、前連結会計年度末の59,097百万円に対し、335百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は28.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月30日に公表いたしました、2026年3月期 第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,463	31,396
受取手形	8	2
売掛金及び契約資産	23,167	23,715
電子記録債権	360	357
商品及び製品	29,507	35,658
仕掛品	2,057	2,243
原材料及び貯蔵品	9,682	9,725
その他	4,726	5,023
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	96,962	108,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,496	26,190
土地	13,105	13,105
建設仮勘定	1,661	1,550
その他（純額）	16,518	16,297
有形固定資産合計	57,781	57,143
無形固定資産		
のれん	11,587	11,382
その他	10,864	11,339
無形固定資産合計	22,452	22,721
投資その他の資産		
投資有価証券	13	13
敷金及び保証金	7,759	7,769
その他	12,136	12,734
投資その他の資産合計	19,908	20,516
固定資産合計	100,143	100,381
資産合計	197,105	208,492

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,954	69,141
電子記録債務	2,133	2,609
短期借入金	5,500	5,650
1年内返済予定の長期借入金	8,660	1,060
未払法人税等	743	1,464
賞与引当金	4,285	2,268
役員賞与引当金	58	-
その他	8,351	12,461
流動負債合計	84,687	94,656
固定負債		
長期借入金	42,898	44,014
役員退職慰労引当金	79	71
退職給付に係る負債	2,536	2,591
その他	7,806	7,725
固定負債合計	53,321	54,402
負債合計	138,008	149,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,953	3,953
資本剰余金	9,228	9,228
利益剰余金	47,661	48,002
自己株式	△1,946	△1,944
株主資本合計	58,896	59,239
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	200	193
その他の包括利益累計額合計	200	193
純資産合計	59,097	59,432
負債純資産合計	197,105	208,492

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)
売上高	86,433	94,155
売上原価	73,163	79,144
売上総利益	13,270	15,010
販売費及び一般管理費	13,507	13,402
営業利益又は営業損失(△)	△236	1,608
営業外収益		
受取手数料	11	11
受取賃貸料	223	220
補助金収入	279	162
その他	149	102
営業外収益合計	663	496
営業外費用		
支払利息	97	116
支払手数料	-	258
支払賃借料	162	166
その他	81	106
営業外費用合計	340	647
経常利益	85	1,457
特別利益		
固定資産売却益	11	7
特別利益合計	11	7
特別損失		
固定資産売却損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	96	1,464
法人税、住民税及び事業税	677	1,266
法人税等調整額	△439	△514
法人税等合計	237	751
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△140	712
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△140	712

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△140	712
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2	△7
その他の包括利益合計	△2	△7
四半期包括利益	△143	705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△143	705

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	76,643	6,567	3,223	86,433	—	86,433
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,377	73	3,451	△3,451	—
計	76,643	9,945	3,296	89,885	△3,451	86,433
セグメント利益又は損失(△)	1,729	△461	663	1,931	△2,168	△236

(注) セグメント売上高合計及びセグメント利益又は損失合計と、四半期連結損益計算書の売上高及び営業損失との調整を行っております。なお、セグメント利益又は損失の調整額△2,168百万円にはセグメント間取引消去△82百万円及び全社費用△2,086百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	84,001	7,096	3,057	94,155	—	94,155
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,410	7	3,417	△3,417	—
計	84,001	10,507	3,064	97,572	△3,417	94,155
セグメント利益	2,985	123	382	3,491	△1,882	1,608

(注) セグメント売上高合計及びセグメント利益合計と、四半期連結損益計算書の売上高及び営業利益との調整を行っております。なお、セグメント利益の調整額△1,882百万円にはセグメント間取引消去△94百万円及び全社費用△1,788百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)
減価償却費	1,767百万円	1,718百万円
のれんの償却額	475百万円	482百万円